

地方創生関係交付金事業の実施状況について

令和7年5月30日現在

(1) 事業の概要

事業名称	坂東地域活性化拠点整備事業（仮称）坂東市産業経済交流施設
事業目的・概要	利根川を跨ぐ下総利根大橋の袂に農産物直売所・観光情報ブース・サイクルステーション等を備える坂東市産業経済交流施設を整備し、地域で生産した高品質な農産物の提供や観光客・サイクリストに対する地域の魅力発信等により集客することを通じ地域産業や地域間交流の活性化を図り、農家の担い手不足解消や地域経済の活力の底上げを目指す。
事業内容	（これまでに実施した内容） ・施設整備の概要 名 称 坂東市産業経済交流施設 坂東将門の里 所 在 地 坂東市長須9621番地1 敷地面積 4541.19㎡ 延床面積 432.25㎡ 構 成 【1階】農産物直売所、観光情報ブース、サイクルステーション シャワー室、トイレ（多機能トイレにオストメイト付き） 【2階】ロフトラウンジ、展望デッキ 駐 車 場 小型36台（障がい者用1台含む） 大型 3台 そ の 他 マルシェ広場、パーゴラ、芝生広場 ・施設の運営内容 令和7年4月1日より指定管理者にて管理運営 令和7年4月18日グランドオープン （前年度新たに実施・改善した内容） ※施設の営業開始年度のため割愛

(2) 事業の実績

重要業績成果指標（KPI）		基準値 （事業実施前）	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
①地域における農林水産出荷額（千円）の増加分 ※本施設への出荷額により測定	目標値	-	60,588	1,908	1,261	4,179	2,151
	実績値	0					
	達成率	-					
②新規就農者数（人）の増加分 ※新規就農者支援事業の利用者数により測定	目標値	-	1	1	1	1	1
	実績値	9					
	達成率	-					
③農産物直売所売上額（千円）の増加分 ※本施設の売上額により測定	目標値	-	75,735	2,385	1,577	5,224	2,689
	実績値	0					
	達成率	-					
④年間来場者数（人）の増加分	目標値	-	64,620	2,034	1,345	4,713	2,294
	実績値	0					
	達成率	-					
事業効果（A～E）		-					

（事業効果凡例）A：地方創生に非常に効果的であった B：地方創生に相当程度効果があった
C：地方創生に効果があった D：地方創生に効果がなかった
E：効果の有無はまだ分からない

(3) 事業の評価

事業の進捗状況	令和6年度末 施設建築工事及び外構整備工事完成 令和7年4月1日より指定管理者にて管理運営開始 令和7年4月18日 グランドオープン
事業の評価	グランドオープン後、想定を上回る来場者数、売上額で推移している。また、市外や県外からの来場者も多く、地域産業や地域間交流の活性化も図られている。
有識者からの意見等	(問) 『坂東将門の里』のKPI②「新規就農者数」について、市全体の就農者数ということではないと思われますが、測定方法を教えてください。 また、この施設にはサイクルステーションが設けられていますが、その利用状況を教えてください。 (答) 市全体での新規就農者数を把握することは難しいため、市が行う新規就農者支援事業を活用して新規就農した方の人数により計測しております。 また、レンタサイクルについて、5月24日現在で32台の利用実績があります。
	(問) 『坂東将門の里』のKPIに売上額がありますが、この金額の根拠は何でしょうか。また、2028年度の目標値が4,179千円とそれまでの金額よりも大きくなっていますので、ご説明をお願いいたします。 (答) 売上額につきましては、沓掛地区にある同様の施設『めぐみの里さしま』の売上額を参考に設定しております。 目標値の急増につきましては、相当する年度に『めぐみの里さしま』の売上額が大きく伸びており、それを参考にKPIを設定したためです。
	(問) 開業後の実績と比較して、施設KPIの売上額や来場者数が小さいように思われます。より高い目標を設定してもよいのではないのでしょうか。 また、開業後の来場者数が多かった要因としては、何が考えられるのでしょうか。 (答) KPIの売上額や来場者数については、国の交付金を申請する際に『めぐみの里さしま』の実績を参考として設定した数値になります。 来場者数が伸びた要因としては、まず立地がよいことが挙げられます。また、管理組合の努力により多様な商品を揃えることができたことも要因と考えられます。今後は売上や来客数の維持が課題になるものと思われます。
今後の対応方針	有識者からの意見等を踏まえ、目的達成のため事業を引き続き実施していく。